

カテーテルアブレーション治療(入院診療計画書)

患者様氏名：	ID：	病棟： 階	診療科：循環器内科
主治医署名： 印	手術内容：	病名：	症状：
推定入院期間：3～4日間	特別な栄養管理の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	説明日/説明立ち会い者：	月 日 /
		主治医以外の担当者：	

- 入退院受付①に 月 日 9時 10時にお越し下さい。
- 承諾書を入院当日持参して下さい。

日付	/ ()	/ ()	/ ()		/ () ~ / ()
	外来～入院前日	1日目(入院当日)	2日目(治療当日)	術前	術後
目標	治療に対する心身の準備ができ、治療について理解できる。	安全・安楽に治療を受けることができる。	安静を守ることができ、苦痛があれば知らせることができる。		退院後の注意事項が分かり、退院できる。
治療処置	入院期間は状態に応じて異なります。主治医より説明がありますが、基本的には退院は3日目以降となります。 	●医師の指示に応じて、血液検査などを行います。 ●不整脈の確認のため入院日から退院日まで24時間心電図をつけます。 ●動脈の部位に印をつけます。 ●足の付け根の除毛を行います。 	●点滴を 時頃から行います。 ●検査着に着替えます。 ●義歯や眼鏡、時計、指輪、ヘアピンなどは外します。 ※補聴器はつけておいて下さい。	●病室で血圧などを再度測定します。 ●足の安静のため、医師の指示に応じて足を動かすことができません。 ※治療後の安静制限は裏面を参照	●医師の指示に応じて、朝食後に点滴を抜きます。 ●検査室で12誘導心電図の検査を行います。 ●退院日は状態に応じて前後することがあります。
検査	採血や心電図などの検査がある場合は、外来にて検査を受けるようお願いします。	治療の予定開始時間を説明します。		病室で12誘導心電図を取ります。	医師の指示に応じて心電図検査と血液検査、CT検査を行います。
安静度	入院前日に入浴・洗髪・爪切りをして身体をきれいにしておきましょう。ネイルはとっておいてください。	制限はありません。	入室時は車椅子で検査室へ行きます。	治療後の安静について説明します。 	制限はありません。(別紙)
食事栄養	塩分や脂質の摂り過ぎに注意し、バランスのよい食事を心がけて下さい。	塩分を制限した病院食を提供します。	治療時間により絶食や軽食になります。	治療終了1時間後から食べられます。 	塩分や脂質の摂り過ぎに注意し、バランスのよい食事を心がけて下さい。
入院中に栄養指導を行います。					
水分	制限はありません。 	特に制限はありません。	治療時間により絶飲食になります。	治療終了直後から飲めます。	制限はありません。
排泄	制限はありません。	制限はありません。	治療時間が長くなること、治療後はベッド上での安静が必要なため尿の管を入れます。	翌日朝までの尿の量を測ります。	制限はありません。 
内服	●中止薬が <input type="checkbox"/> あります <input type="checkbox"/> ありません。 月 日～ 月 日まで 薬名() ●現在飲まれているお薬を持参して下さい。目薬や湿布などの貼り薬も含めてです。※忘れた場合はお家まで取りに帰っていただく場合があります。 ●お薬手帳と処方箋も必ず持参して下さい。	●いつも内服している薬を持参して下さい。 ●内服薬はいつも通り服用していただきますが、中止する薬がある場合は説明します。 ※看護師と一緒に内服を確認し、準備を行います。	●中止する薬以外はいつも通り内服します。 ●治療開始30分前に気分を落ち着けるお薬を内服します。※看護師と一緒に内服を確認し、準備を行います。	中止する薬以外はいつも通り内服します。※看護師と一緒に内服を確認し、準備を行います。 	●中止する薬以外はいつも通り内服します。 ●中止した薬を再開する場合は説明します。 ※看護師と一緒に内服を確認し、準備を行います。
薬剤師より、必要に応じて服薬指導を行います。					
看護計画		●入院生活や治療の流れについて説明させていただきます。不明な点などがあれば遠慮せずおっしゃってください。 ●アブレーション治療について説明を行います。 ●症状の観察をさせていただき、異常の早期発見に努めます。 ●検査の目的や準備を解りやすく説明させていただきます。			
患者様及びご家族への説明	喫煙されている方は入院中禁煙していただきます。 	●この入院診療計画書を必ずご持参下さい。 ●承諾書の確認を行います。 ●治療時は家族の待機が必要です。 ●治療後も安静が守れないなどの理由により付添いをお願いすることがあります。	●治療中は家族様に検査室前でお待ちいただくようお願いします。 ●化粧はしないようお願いします。	●治療終了後、検査室にて医師より結果説明があります。 ●治療終了後、状態に応じて付き添いを依頼することがあります。	●医師の許可があれば退院となります。異常があれば退院が延期になる場合があります。 ●会計を済ませたら次回受診日や治療後の注意事項(別紙)などを説明します。内服薬やかかりつけ医へのお手紙も渡させていただきます。

注1) この計画書は現時点で考えられるものであり、病状や検査等を進めていくにしたがって今後変わり得るものです。その際には、再度ご説明いたします。





注2) 患者様には、治療法を選択する権利があります。セカンドオピニオン(他の医療機関の意見)をお聞きになられたい場合は、遠慮なく申し出て下さい。

入院にあたり、病状、治療計画の説明を受け、了承しましたので治療内容に同意します。

同意年月日	年 月 日	患者氏名	説明を聞いた親族等の氏名
名 張 市 立 病 院		TEL : 0595-61-1100 (代表)	

カテーテルアブレーション治療を受けられる方へ

<治療当日についての説明>

治療時間		午前 ・ 午後	時	分頃
		治療開始時間は緊急検査や前の患者様の進行状況に応じて変更する場合があります		
食事について		朝食は（絶食・半分・軽食・全量）		
		昼食は（絶食・半分・軽食・全量）		
		夕食は（絶食・半分・軽食・全量）		
飲水の中止時間について		時以降飲水できません		
内服について		内服薬は治療前に一時中止、変更する場合があります		
		（	）が	月 日より中止

治療後の圧迫時間について		（ 帰室時間	時	分 ）
<首の圧迫について>	帰室後 2 時間後（	時	分）	固定テープを外します
<足の付け根について>	帰室後 2 時間後（	時	分）	固定テープを少し緩めます
	帰室後 4 時間後（	時	分）	固定テープをすべて外します
ただし、出血があった場合は時間を延ばします				

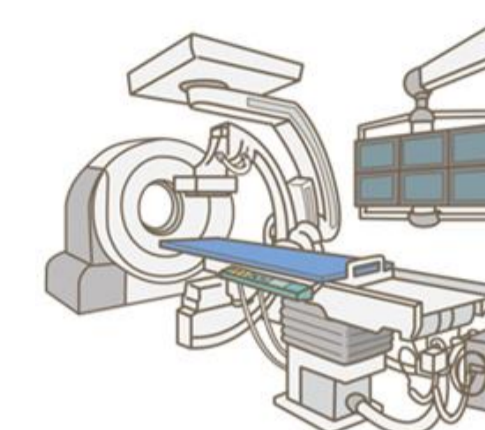
治療後の安静について	
帰室時	治療した足の付け根を屈曲せずに体を横向きにすることはできます
食事時	ベッドを45度まで上げることができます
圧迫をすべて外した後	治療当日は棟内フリー（3階病棟内は歩行可）
治療翌日	院内フリー

<治療当日の流れ>

- ①病室で気持ちを落ち着ける内服を行います。
- ②内服の効果でふらつくことがありますので動けない場合は、ストレッチャーで検査室へ行きます。
※治療時間は状態により異なりますが、3～6時間かかります。

<治療室にて>

- ①お名前の確認をします。
- ②検査台に座っていただき、心電図や対極板のシールを胸や背中に貼ります。
- ③検査台に仰向けに寝てもらい、体が動いてしまわないよう両手・両膝を固定します。
- ④血圧計や酸素飽和度のモニターをつけます。
- ⑤カテーテルを入れる場所を消毒します。（右首、足の付け根）
- ⑥体全体に清潔な布をかけます。
- ⑦場合により、鼻から温度センサーを入れます。
- ⑧鼻に酸素のチューブをつけます。
- ⑨カテーテルを入れ心臓内の治療する場所に留置します
- ⑩電気を流し、治療に必要な検査を行います。
- ⑪検査結果を元に、必要な部分を焼いていきます。
痛みが強い場合は痛み止めを使用しますので無理せずおっしゃってください。
- ⑫治療が終了しましたら、カテーテルを抜き圧迫固定します。
- ⑬ストレッチャーで病室に戻ります。病棟の看護師がお迎えにあがります。



治療した足を曲げると出血するおそれがあります。腰痛などで体の向きを変えたい場合は、遠慮せず看護師に申し出てください。

